

「非弁膜症性心房細動患者を対象とした直接作用型経口抗凝固薬の服薬アドヒアランスの実態調査」へのご協力のお願い

代表者	所属：薬剤部	職名：部長	氏名：杉山 哲大
共同担当者	所属：薬剤部	職名：主任	氏名：小林 美保子
	所属：薬剤部	職名：	氏名：春木 麻衣
	所属：薬剤部	職名：	氏名：岡 泰江
	所属：薬剤部	職名：	氏名：岡崎 敏幸

1. 目的

非弁膜症性心房細動（NVAF）患者を対象として、日常診療下における抗凝固療法に関する患者の病識・薬識レベル、服薬指導内容、及び直接作用型経口抗凝固薬（DOAC）の服薬アドヒアランスの実態を調査し、服薬アドヒアランスに影響を及ぼす因子を検討する。

2. 対象と方法

対象

外来診療中の NVAF 患者

【選択基準】

- 1) 同意取得時に、3 ヶ月以上同一の DOAC（アピキサバン、エドキサバン、ダビガトラン、リバーロキサバン）を服薬している患者
- 2) 同意取得日の DOAC の処方日数が 28 日以上 90 日以内の患者
- 3) 本研究の説明を受け、本人より文書での同意が得られた患者

【除外基準】

- 1) 同意取得時の年齢が 20 歳未満の患者
- 2) 介入研究に現在参加中又は参加予定の患者
- 3) 入院中又は本研究参加中に入院予定の患者
- 4) 保険薬局で残薬調整を受けている患者
- 5) 分割調剤を受けている患者
- 6) その他、研究責任者又は研究分担者が不相当と判断した患者

3. 研究期間

- ・研究全体の実施予定期間（登録開始～調査完了）：2018 年 9 月～2020 年 3 月

- ・パイロット調査期間：2018年9月～2019年2月
- ・本調査期間：2019年3月～2020年3月（登録予定期間：2019年3月～2019年12月）

4. 調査票等

- ・病識・薬識レベル
- ・背景情報
- ・薬剤の残薬
- ・DOACの数
- ・DOACの優先度及び服薬指導内容 等

5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報には完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象といたしませんので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 林 同輔

連絡先：電話 0868-21-8111（担当：薬剤部 杉山 哲大）